

レジメン名	CDDP + PEM
対象疾患名	非小細胞肺がん
1クールの日数	21日
催吐性リスク	高度
その他注意事項	

No	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食 硫酸Mg	500mL 10mEq	点滴静注	1時間	day 1
2	アクチット フロセミド注	500mL 20mg		1時間	
3	アロキシ注 デキサート注	0.75mg 50mL 9.9mg		15分	
4	生食 アリムタ(PEM)注	100mL 500mg/m ²		10分	
5	生食	50mL		5分	
6	生食 シスプラチン(CDDP)注	500mL 75mg/m ²		1時間	
7	生食	500mL		1時間	
8	ソルラクト	500mL	1時間	day 1, (2, 3)	
9	アクチット	500mL	1時間		
10	アプレピタントCap	125mg 1C	内服	投与前	day 1
11	アプレピタントCap	80mg 1C		投与翌日	day 2, 3
12	デカドロン錠	4mg 2T/朝昼			day 2-4

【主な副作用】

悪心、嘔吐、食欲不振、下痢、便秘、倦怠感、口内炎、発疹、腎障害、浮腫、電解質異常、神経障害（末梢神経障害、聴力障害）

【その他注意事項】

●CDDP: 腎障害予防として、飲水指導を実施(OS-1を推奨)。

●PEM: 治療開始7日前より葉酸0.5mgを1日1回連日経口投与、ビタミンB12を1回1mg筋注する(9週間に1回)。NSAIDsや腎毒性を有する薬剤または腎排泄型薬剤(プロベネシド、ペニシリン等)と薬物相互作用あり(作用増強)。